

そのきらびやかなウィーン舞踏会の世界
 半世紀の時を経て甦る宮廷ロマンティズム

NEW YEAR 2011

ウィンナー・ワルツ・オーケストラ

～宮殿祝賀コンサート～

予定曲目

美しく青きドナウ

ラデツキー行進曲

クラップフェンの森で

喜歌劇「メリー・ウイドウ」より「ヴィリアの歌」

芸術家の生涯

南国のバラ

狩にて 他多数

皆様お馴染み大好評の
 ニューイヤーコンサート!!

ポルカにワルツにオペレッタ。
 胸躍るシュトラウスの音楽に、華麗なるダンス、気品高き歌声。
 本場ウィーンを彩る祝賀コンサートが待望の再来日!!

9/28 (火) AM10:00～
 発売開始!

2011 1/9 (日) PM1:00開演 愛知県芸術劇場コンサートホール

主催：中京テレビ放送 協賛：髙インアック コーポレーション S ¥6,500 A ¥5,000 B ¥4,000 学生¥3,000 (税込)

お問合せ 中京テレビ事業 ☎052-957-3333

★ WEBでも受付! ★

〒460-8613 名古屋市中央区錦3-15-15 CTV錦ビル6F(月～金 AM9:30～PM5:30 / 土・日・祝日休業)

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を
 明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込み下さい。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取
 りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

※未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。※プログラム・出演者は変更される場合がございます。予めご了承下さい。

中京テレビ事業 検索

http://cte.jp

チケットぴあ (Pコード:116-939) 0570-02-9999

愛知芸術文化センターPG 052-972-0430

ローソンチケット(Lコード:46238) 0570-084-004

イープラス eplus.jp、セブン-イレブン店頭
 栄プレチケ92 (旧三越PG)、中日SC、他 有名プレイガイド

VIENNA WALZER ORCHESTRA

ウィーン舞踏会を彷彿させる軽やかな調べ。

音楽の都のリズムにのせて、爽やかな風が新春の香りを運ぶ。

歌に踊りに音楽に、見て楽しい聴いて楽しいウィナー・ワルツ・オーケストラ。

「ニュー・イヤー・コンサート」の定番、お馴染みの「ラデツキー行進曲」(ヨハン・シュトラウス1世)の音楽が威勢よく流れ始めると、私たちも一緒に手拍子で演奏に参加する。それは「お約束の……」という、半ば強制的な手拍子ではなく、それまでのコンサートプログラムの楽しさがなせる技で、心からの自発的な「演奏参加」であることはみんなが知っている——2011年の新春も、「ウィナー・ワルツ・オーケストラ」の楽しい、そして豪華な「ニュー・イヤー・コンサート」がまた、やってくる。

エンターテインメントのツボを心得た名物指揮者サンドロ・クトゥレーロが毎回工夫を凝らしてお客さんを楽しませてくれるこの「ニュー・イヤー・コンサート」、ひとりで言って「聴いて楽しく、見て楽しい」コンサートだ。12年連続となった来日は根強い人気の証。オーケストラ演奏だけでなく、気品溢れる歌あ

り、バレエダンサーによる踊りありという「お楽しみ満載」は今回も健在、いや、よりグレードアップしてわれわれの前に現れる。

プログラムは団体名通りにウィナーワルツ中心主義で、それに賑やかなポルカやマーチが加わるのだが、娯楽性に富んでいながら、ところどころに、クトゥレーロが「日本のみなさんに、是非、紹介したい」という隠れた名曲が入っているところも人気の秘密。なかなか凝ったプログラムで「純粋ウィナー・ワルツ・ファン」も唸らせるのだが、それでいて小難しくなく、だれもがリラックスして楽しめるのは、クトゥレーロの考え抜いた構成によるものだ。

目の前できらびやかなウィーン舞踏会が展開しているような気分させられるこのコンサート、会場にいるだれもが「2011年もいいことがありそう」と同じ気持ちになれるひとときだ。



新年に幸せを呼ぶ、クラシック界の名物アンサンブル。

2011年の「ニュー・イヤー・コンサート」は『ウィナー・ワルツ・オーケストラ』で決まり!

主な予定出演者



指揮：サンドロ・クトゥレーロ

イタリア生まれ。ローマのサンタ・チェチーリア音楽院を卒業。ピアニスト兼指揮者としてウィーンに本拠地を置き、ヨーロッパ各地を中心に、海外からの招待も数多い。'98年5月には、オーストリアとイタリアから優れた芸術家に贈られる文化勲章が授与された。美しいアンサンブルと個性豊かな表現力には定評があり、ウィナー・ワルツにおいてはエンターティナーとしても評価されている。



ソプラノ歌手：エリザベート・ヴィマー

オーストリア生まれ。ウィーン国立音楽大学、英国王立音楽大学にて学ぶ。2009年オペレッタのための国際ハインリッヒ・シュトレッカー・コンクール、同年グラドゥス・アド・バルナッサム、2010年ムジカ・ユヴェントゥティスにて入賞。レパートリーは「ディドとエneas」ディド役、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ役、「皇帝ティートの慈悲」セルヴィリア役等のオペラの他、リート、オラトリオを歌う。

ウィナー・ワルツ・オーケストラ

「ウィナー・ワルツ・オーケストラ」は、日本でもすっかりお馴染みとなったサンドロ・クトゥレーロによって、宮殿での祝賀コンサートをきっかけに設立された。

氏の「ワルツへの愛と情熱」に賛同し、才能溢れる演奏家が彼のオーケストラに参加。ウィナー・ワルツのルネッサンス(復興)をモットーに、シュトラウスのウィナー・ワルツを最高の形で観客の皆様にお届けすることを目指している。

オーケストラは約25名の弦・木管・金管・打楽器により構成され、さらに曲によって数名のバレエ・ダンサー、歌手が登場し、楽しい踊りと美しい歌声で雰囲気盛り上げ、ウィナー・ワルツをより楽しませてくれる工夫がなされている。

「ウィナー・ワルツ・オーケストラ」は、ウィーンの優れたシュトラウス・アンサンブルの一つに数えられ、多くの観客がウィーン情緒たっぷりのこの公演を楽しみにしている。多種多様な演出も楽しみのひとつであり、過去11回の来日公演も大好評を博した。

バレエダンサー：ラトゥカ・ゼマノヴァー アレナ・ペシュコヴァー ミロスラフ・フラジル ヤン・クレイチャーシ

ご注意とお願い

・会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。
 ・写真撮影、録音等は一切禁止とさせていただきます。
 ・開演後のご入場は制限させていただきます。ご了承ください。

・未就学児のご入場はお断りさせていただきます。
 ・楽団の都合により、出演者や曲目の変更がある場合もございます。予めご了承ください。